NEWS RELEASE

２０２６年８月６日

報道各社　御中

全国農業協同組合連合会三重県本部（ＪＡ全農みえ）

出荷最盛期に開催
三重県産ナシの出来栄えを競う品評会
～ 消費者が望む高品質でおいしいナシ生産へ ～

三重県の特産品のひとつ、ナシの出来ばえを競う「第６回三重県なし品評会」を開きます。

本品評会は、生産者の栽培技術の向上により、消費者が望む高品質でおいしいナシの生産を推進するとともに、消費拡大をはかることを目的としています。

県内の幅広い生産者の高い栽培技術が評価され、産地間で共有されることで、多くの生産者のモチベーションが向上し、県全体の生産振興につながることを期待します。

当日は、各産地から主力品種の「幸水（こうすい）」が多数出品され、県普及・研究機関や県内卸売市場の関係者が、果実の外観や糖度などを評価し、最高位の「三重県知事賞」をはじめとする各賞を決定します。品評会終了後、出品ナシの一部は県内の子ども食堂などに寄贈する予定です。

ご多用の折に恐縮ですが、ぜひご取材いただきたく下記のとおりご案内申しあげます。

記

１．日　時　：２０２６年８月１３日（木）
　　９：００～１５：００ごろ
　　※スケジュールは別紙をご確認ください。
２．場　所　：ＪＡ三重ビル　ロビー階　大会議室
　　津市栄町一丁目９６０番地
３．主　催　：三重県園芸振興協会
４．事務局　：ＪＡ全農みえ　営農対策課
　　TEL　０５９－２２９－９０５８

【資料提供】
ＪＡ全農みえ（全国農業協同組合連合会　三重県本部）
津市栄町一丁目９６０番地　ＪＡ三重ビル
TEL　０５９－２２９－９０７１
管理部　企画課

ご取材
おすすめ時間帯
10:00～11:00

スケジュール

項　目	時刻	時間(分)	内　　容
１次審査	９：００	１８０	審査員ミーティング、目ぞろえのあと、果実外観・内容の審査（形状、玉ぞろい、着色、糖度など）
集計・準備	１２：００	６０	１次審査終了次第、集計し、２次審査対象ナシを決定（上位２０点程度）
２次審査	１３：００	１２０	総合評価を行い、入賞者を決定
閉会	１５：００		

※進行状況により上記時刻は若干ずれる場合があります。

「三重県なし品評会」とは

県産ナシの栽培技術と品質の向上で消費拡大をはかることを目的に、三重県園芸振興協会（会長：生川秀治、事務局：ＪＡ全農みえ営農対策部）が２０２１年から開催する品評会です。

県中央農業改良普及センターや県農業研究所、県内卸売市場の関係者が、各産地から出品されたナシを審査します。果実の形状や玉ぞろい、着色、糖度などさまざまな項目を総合評価し、最高位の「三重県知事賞」をはじめとする各賞を決定します。

入賞者の表彰式は１１月下旬に開催予定です。

三重県のナシ概要

結果樹面積	１３９ヘクタール（２０２０年産）　※果樹生産出荷統計（農林水産省）
収　穫　量	２５３０トン（２０２０年産）　※果樹生産出荷統計（農林水産省）
出　荷　量	２２８０トン（２０２０年産）　※果樹生産出荷統計（農林水産省）
栽培品種	「幸水（こうすい）」「豊水（ほうすい）」が主力
産　　地	津市、松阪市、四日市市、伊勢市、伊賀市など
生育状況	２０２６年産は、大きな病害もなく順調に生育しており、例年どおり食味のよい果実に仕上がることが期待されます。
現　　況	産地では、高品質な果実を省力的で安定的に生産できる栽培方法（ジョイント栽培、根圏制御栽培など）の導入がすすんでいます。